

キルギスと士幌町が一村一品を通じ交流 ～JICA 研修員が士幌町役場と士幌高校を訪問～

中央アジアに位置するキルギス共和国のイシククリ州では、国際協力機構(JICA)の技術協力プロジェクトにおける一村一品アプローチにより、小規模ビジネス振興や地場産業の振興を推進した結果、「無印良品」を通じ海外市場への販路拡大に成功しました。

この成功モデルを、キルギス共和国全体に拡大するプロジェクトの一環として、各州副知事を含む 12 名が、国別研修「キルギス一村一品運動全国展開推進のための能力強化」コース参加のため、7月21日～7月31日まで帯広に滞在します。

士幌町は、キルギス共和国との国際交流を積極的に実施しており、7月26日には、研修員の士幌町役場への表敬訪問および士幌高校への視察を予定しております。

士幌高校の視察では、「奇跡の果実」と呼ばれるシーベリーを使った、シーベリーサイダーの商品開発や「志プロジェクト」について学びます。シーベリーはキルギス共和国でも特産品として注目されているフルーツです。当日は、キルギス共和国で一村一品アプローチを継続的に指導してきた日本人プロジェクトリーダーも同行予定です。

風土や産業等、十勝地方と共通点の多いキルギス共和国からの研修員と士幌町の方々との交流プログラムをぜひ取材していただきますよう、どうぞ宜しくお願いいたします。

記

・日 時： 7月26日(金) 14:10 - 14:30 士幌町役場表敬訪問
14:45 - 16:45 士幌高校訪問

・場 所： 士幌町役場 北海道河東郡士幌町士幌 225
士幌高校 北海道河東郡士幌町字上音更 21-15

・参加者： JICA 研修員 12名(予定)

※取材をご希望の場合は、事前に下記までご連絡下さい。

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 北海道センター（帯広）道東業務課 田嶋 容子
TEL 0155-35-1210 e-mail : Tajima.Yoko@jica.go.jp